



市政を聞く会

大館市連合婦人会（会長高清水直さん）が主催する「市政を聞く会」が2月11日、中央公民館で開かれた。

この会は、婦人たちがもっと市政について認識を深めようと、昨年から開かれているものです。この日は、市内から約90人ほどの婦人たちが集まり、

市側から出席した、虻川助役、税務課長、福祉事務所長、厚生課長らに活発な質問をあげていました。

市に対する質問や要望などは、やはりご婦人らしく、生活に直結したものが多く、質問の内容なども精薄児童、生活保護、市立病院、民生委員、減税問題など17

項目におよび、出席した婦人たちは市政の動きについて熱心に勉強していました

虻川助役は席上、市立総合病院に対するご協力をお願いするとともに、41年度においては、家庭に結びついた市政を行なうことを約束し、会は盛況のうちに終了しました。

生活のちえ

① 脳卒中の応急手当

卒中患者で最もたいせつなことは、心身の安静です。

とくに、発作後は少なくとも24時間は絶対安静にさせなければなりません。

医者がくるまでの応急手当として、つぎのことがらはぜひとも知っておいて欲しいと思います。

① 患者を床に横たえたら、入歯ははずし、カラーシャツなどのようにからだをしめつけるようなものはすべて取り除きます。この場合、ぬがせるのにからだを動かさなければならぬときはハサミで着ている物を切り開きます。

② 患者の頭はやや高くし、アゴを強くまげたり、ねじったりしないようにします。

ただ、吐気のある場合には吐いた物が

気道に入ってせきこんだり、肺炎を起したりする危険を考え、頭部をわずかに横にします。

③ 部屋の窓にはカーテンをかけ、電燈は布などでおおい、部屋を暗くします。空気の流通はよくしなければなりません。温度は適当に保ってください。

④ 患者の頭部には氷枕をあてて冷やし、足には湯タンポをあててあたためます。この場合、患者が意識がなかったり、感覚がなかったりしますから、火傷や凍傷には厳重な注意が必要です。

以上のことがらをあわてずに守ってください。あとは医師の指示にしたがっていただければよろしいと思います。

(保健係)

屋外広告物は 県知事の許可を

市街の美観風致をそこなわないためや公衆に危害を加えることを防ぐために、屋外広告物法が制定されています。

この法律は、広告物を表示する場所とか方法、掲出する物件の設置や維持の仕方について規制の基準などが定められています。

県では、この法律に基づいて屋外広告物条例を制定しており、知事が指定する区域に広告物の表示設置をしようとする場合は知事の許可を必要とします。

◆ 許可を必要とする町の区域と北秋田土木事務所管内地域

- 大館市、鷹巣町の国道7号線
- 国道103号線（大館～十和田線）
- 国鉄奥羽線、花輪線、阿仁合線から展望できる接続地域

以上の地域に広告物を掲出する場合は許可申請書を提出しなければなりません。手続きの方法、および申請書の用紙などは北秋田土木事務所におたずねください。



許可を 必要とする看板

◆ 自家用広告も許可制に

昭和41年6月1日から自家用広告（自宅に表示設置しているもの）も許可の対象になります。40年6月1日以降に表示した自家用広告物（0.3平方メートル以上）はすみやかに申請してください。

これから多くなる 落としもの・忘れもの



(山と積まれた落とし物・忘れ物)

寒さもようやく去り、これからだんだん陽気もよくなる季節に入ります。落し物や忘れ物もこれにともなって目立って多くなっていくのがいつもの例です。

外出されたときは、落したり、置き忘れたりしないよう自分の荷物について、くれぐれも注意してください。

もし、物を落したり、忘れたりした場合は、すぐ警察署にお届けください。警察ではさっそう手配をいたしまして、早く落し主や持主の手元にもどるよう努めております。

また、物を拾った人は「落した人の身になって」金品の大小にかかわらず、すぐ警察に届けようご協力をお願いします。

ちなみに昨年1年間に大館警察署に届かった拾い物を見ると、拾い物の件数は1,470件（腕時計、洋がさ、財布など）で、物品は3477点になっています。

またお金は、1,444,272円というぼう大なものになっており、このうち落した人の判らないものが警察の倉庫や銀行に大事に保管されています。

落し物に心あたりのある方は警察署でお確かめください。

(大館警察署)